

OCT2 (Lightペプチド)

ペプチド名	OCT2 (Lightペプチド)
動物種	Human
アミノ酸配列	SLPASLQR
分子式	C ₃₇ H ₆₆ N ₁₂ O ₁₂
モノアイソトピック質量	870.492
安定同位体ラベルアミノ酸	—
溶媒	超純水
容量	100uL (0.1pmol/uL, 10pmol) (内訳目安) ・8点検量線, 5本分, 10pmol

【分析結果】

アミノ酸	アミノ酸濃度 (nmol/90 μL)			アミノ酸数	ペプチド濃度(mM)
	#1	#2	#3		
Asp (D, N) ^{a)}				0	
Thr (T)				0	
Ser (S)	4.237	4.318	4.240	2	
Glu (E, Q) ^{b)}	2.403	2.449	2.405	1	1.210
Pro (P)				1	
Gly (G)				0	
Ala (A)	2.375	2.424	2.364	1	1.194
Cys (C)				0	
Val (V)				0	
Met (M)				0	
Ile (I)				0	
Leu (L)	4.883	5.028	4.916	2	1.236
Tyr (Y)				0	
Phe (F)				0	
Lys (K)				0	
His (H)				0	
Arg (R)	2.128	2.184	2.119	1	
				平均ペプチド濃度 (mM)	1.213
				標準誤差(n=9)	0.0060

ハイライトのアミノ酸の分析結果から分散分析(有意水準1%)を行い、有意差の無いアミノ酸でのペプチド濃度を算出しています。分散分析(有意水準1%)で有意差のあるアミノ酸には取り消し線を引いて、計算から除外しています。

a) Asn(N)は加水分解によってAsp(D)へ置換されるため、Asp(D,N)の値はAsp(D)とAsn(N)のトータル量となります。

b) Gln(Q)は加水分解によってGlu(E)へ置換されるため、Glu(E,Q)の値はGlu(E)とGln(Q)のトータル量となります。

使用・保管方法 -20℃以下で保管してください。長期保管する場合は-80℃以下を推奨します。希釈したサンプルは6時間以内に使用して下さい。

製造元 株式会社 Proteomedix Frontiers



コスモ・バイオ株式会社
COSMO BIO Co., LTD.

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル

URL: <http://www.cosmobio.co.jp/>

●営業部(お問合せ)

TEL:(03) 5632-9610 FAX:(03) 5632-9619

TEL:(03) 5632-9620

●札幌事業部(技術的なお問合せ)

TEL:(03) 5632-9744 FAX:(0134-) 61-2295

E-mail: peptide-ab@cosmobio.co.jp

OCT2 (Heavyペプチド)

ペプチド名	OCT2 (Heavyペプチド)
動物種	Human
アミノ酸配列	SLPASL*QR
分子式	$C_{31}^{13}C_6H_{66}N_{11}^{15}NO_{12}$
モノアイソトピック質量	877.510
安定同位体ラベルアミノ酸	N末より6番目のL(Leu)
溶媒	超純水
容量	80uL (0.5pmol/uL, 40pmol) (内訳目安) ・120 試料測定分, 30pmol (250fmol/assay) ・8点検量線, 5本分, 10pmol

【分析結果】

アミノ酸	アミノ酸濃度 (nmol/90 μ L)			アミノ酸数	ペプチド濃度(mM)
	#1	#2	#3		
Asp (D, N) ^{a)}				0	
Thr (T)				0	
Ser (S)	2.949	2.945		2	
Glu (E, Q) ^{b)}	1.656	1.654		1	0.8275
Pro (P)				1	
Gly (G)				0	
Ala (A)	1.634	1.637		1	0.8178
Cys (C)				0	
Val (V)				0	
Met (M)				0	
Ile (I)				0	
Leu (L)	3.428	3.455		2	
Tyr (Y)				0	
Phe (F)				0	
Lys (K)				0	
His (H)				0	
Arg (R)	1.431	1.411		1	
				平均ペプチド濃度 (mM)	0.8227
				標準誤差(n=4)	0.0029

ハイライトのアミノ酸の分析結果から分散分析(有意水準1%)を行い、有意差の無いアミノ酸でのペプチド濃度を算出しています。分散分析(有意水準1%)で有意差のあるアミノ酸には取り消し線を引いて、計算から除外しています。

a) Asn(N)は加水分解によってAsp(D)へ置換されるため、Asp(D,N)の値はAsp(D)とAsn(N)のトータル量となります。

b) Gln(Q)は加水分解によってGlu(E)へ置換されるため、Glu(E,Q)の値はGlu(E)とGln(Q)のトータル量となります。

使用・保管方法 -20℃以下で保管してください。長期保管する場合は-80℃以下を推奨します。希釈したサンプルは6時間以内に使用して下さい。

製造元 株式会社 Proteomedix Frontiers



コスモ・バイオ株式会社
COSMO BIO CO., LTD.

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル

URL: <http://www.cosmobio.co.jp/>

●営業部(お問合せ)

TEL:(03) 5632-9610 FAX:(03) 5632-9619

TEL:(03) 5632-9620

●札幌事業部(技術的なお問合せ)

TEL:(03) 5632-9744 FAX:(0134-) 61-2295

E-mail: peptide-ab@cosmobio.co.jp